

審査基準表

(「地域密着型IT人材育成プログラム運営業務」業務委託)

審査項目		評価の観点	配点
地域密着型IT人材育成プログラムの実施	共通事項	①県内企業への就職支援、②ITの知識・技術の習得支援を一体的に実施するプログラムとなっているか。	90
		主としてオンラインで実施できる体制となっているか。また、効果的な対面での取組が検討されているか。	
		県内企業が求める人材像や人材不足の状況等を把握するための調査を行い、その結果を反映する取組となっているか。	
	内容①	受講者募集の段階から、県内企業にも宣伝活動を行い、事業の浸透を図る取組となっているか。	
		プログラム開始後から、就職面談など就職支援に関わる取組を実施し、受講者のモチベーションを高める取組となっているか。	
		会社説明会等を定期的に行い、受講者と企業が繋がる機会が準備されているか。	
		受講者の就労状況等に応じてサポート可能な体制となっているか。	
	内容②	県内企業が求めるスキルを習得できる講座となっているか。	
		受講対象者が正確に講座の趣旨を理解した上で申込みできるよう、また、県内企業が本事業のIT人材育成の取組について知り採用活動に役立てられるように講座の内容や目標が明示されているか。	
		講座はリアルタイムまたは録画配信で行われ、欠席者の補習や受講時間外の質問対応などサポート環境を整えているか。	
独自提案	独自提案内容の付加的評価		
広報・周知及び受講者の確保	内容	事業について、SNS、メディア等を活用し、受講対象者に向けた効果的な広報・周知を行う取組となっているか。	30
		事業について、SNS、メディア等を活用し、県内企業に向けた効果的な広報・周知を行う取組となっているか。	
	独自提案	独自提案内容の付加的評価	
運営	体制	業務実施体制は十分か。	20
		受講者の情報管理や学習・就活状況の把握をできる体制となっているか。	
	スケジュール	目的達成に向けた効果的・計画的なスケジュールとなっているか。	
	経費積算	経費の積算が妥当であるか。	
合計			140

【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を委託業者として決定する。
なお、点数が同点の場合は、以下の優先順位に従い決定する。
 - ① 最高点を付けた委員が多いもの。
 - ② 審査員による協議
- (4) 委員の合計点数が最低基準点である336点（満点560点×6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である336点（満点560点×6割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準（5段階）】 ※下記を基準に係数を乗じた点数とする。

段階	5	4	3	2	1
評価	標準より非常に優れた提案	標準より優れた提案	標準的な提案	標準よりもやや劣る提案	標準より劣る提案